



広島商船高等専門学校 産業振興交流会ニュースレター

No. 3
2010.08

産業振興交流会の初年度総会を開きました



広島商船高等専門学校産業振興交流会は、平成22年6月22日に平成22年度総会を開催しました。松浦明治会長の挨拶のあと議長に任命されました。会員数123のうち出席者23、委任状76の計99で、会則第9条第4項に基づき総会成立が確認され、慎重審議のうえ次の審議事項が承認されました。

- 第1号議案：平成21年度事業報告および決算報告・監査報告
会主催および後援事業を報告すると共に、合計680,190円の決算および監査報告が承認されました。
- 第2号議案：役員交代について
広島商船高等専門学校の役職交代に伴う、役員交代が承認されました。
- 第3号議案：平成22年度事業計画（案）
平成22年度の地域イノベーション推進事業、産業振興事業および情報発信事業の計画案が承認されました。詳細は次頁で紹介します。
- 第4号議案：平成22年度予算（案）
平成22年度の事業計画に伴う、予算案合計1,051,285円が承認されました。

引き続き、会員交流を目的として本学の技術教育支援センターを見学し、レーザ加工機・ワイヤ放電加工機・5軸加工機の説明を本校教職員から受けました。

その後、会場を移動し交流会で親睦を深め、事業展開に一致協力していくことを確認しました。

なお、総会資料は産業振興交流会ホームページに掲載しています。

副会長・情報発信事業部会長あいさつ

広島商船高等専門学校産業振興交流会副会長・情報発信事業部会長 藤原 弘三

広島商船高等専門学校産業振興交流会が平成21年3月16日に設立し、平成22年6月22日に開催しました初年度の総会も盛会のうちに終わることができました。これもひとえに会員の皆様のお力添えによるものと心から感謝申し上げます。

さて、産業振興交流会の事業は「地域イノベーション推進事業、産業振興事業、情報発信事業」の3部会で企画および事業内容を協議しております。このうち、私は情報発信事業部会を担当しております。当部会では初年度にニュースレターを2回発行し、会の事業をご紹介するとともに、会員相互の交流にも役立つように内容を編集してまいりました。また、会のシンボルマークを学生から募集し採用することができました。さらには、ホームペー

ジも開設することができました。

これからも、会員の皆様からのご意見を取り入れ、広島商船高等専門学校との協力を強めながら産学官の連携による地域社会の発展に貢献するような情報を広く発信する事業に取り組んでいく所存です。

皆様方の一層のご支援を賜りたいと存じます。



部会長のごあいさつを順次ご紹介いたします。

地域交流・共同研究センター長あいさつ

広島商船高等専門学校産業振興交流会副会長

広島商船高等専門学校地域交流・共同研究センター長 永岩 健一郎



本年度より、地域交流・共同研究センター長を拝命し、同時に産業振興交流会の副会長という重職も兼務することとなりました。前任者の水井先生と同様皆様方のご協力とご支援をよろしく申し上げます。

本校に地域連携・産学連携の発信基地として地域交流・共同研究センターが設立され平成22年3月で満十年になり、本年度は新たなスタートの年となります。この10年間で産学連携は高専の使命として明文化されるとともに、高専の高度化にとって産学連携は重要な柱の一つになっています。

さて、瀬戸内の離島という特色あるいは瀬戸内の海洋に囲まれた広島商船高専のフィールドを生かしながら、本校が役割を果たし、広島県芸南地域に愛される海の高専として存在しつづけるために、教職員が一致協力して地域貢献・産学連携の情

報発信のセンターとなるべく、さらに努力をしたいと考えています。

そのため、平成22年度は産業振興交流会との連携を深め、次の3点を重要項目として活動を進めることとしました。

1. 産業振興交流会の会員様と本校の教職員との連携を密にするために、会員企業様を訪問し連携のシーズとニーズのマッチングを図ること。
2. シーズとニーズのマッチングを発展させるために若手の研究者との共同研究を助成すること。
3. 本校学生、地域の高校生、一般の方等を対象に会員企業様の会社説明会を開催し、就業意識の高揚と就業機会を図ること。

今後も、産業振興交流会並びに地域交流・共同研究センターに暖かいご理解・ご支援を賜りますように宜しくお願い致します。

平成22年度事業計画

地域イノベーション推進事業

① 会員企業との懇談会

広島商船高等専門学校の教職員が会員企業様を訪問し、企業の抱える問題や要望あるいは将来展望などについて懇談します。そして、企業の抱える問題の解決や他の企業との融合を図ることで地域イノベーションの創出を目指します。

② 若手研究者育成事業

学生を含む若手研究者に対する研究助成制度を整備します。

産業振興事業

③ 会員企業説明会

広島商船高等専門学校の学生、地域の高校生、さらには一般の方を対象に会員企業様の会社説明会を開催します。

④ 先端企業見学会

新技術を備えた先端企業の訪問を行います。

情報発信事業

⑤ ニュースレターの発刊

⑥ ホームページの更新

①の懇談会を希望される会員様は、事務局までご連絡ください。

産業振興交流会事務局（広島商船高等専門学校総務課企画係）

TEL: 0846-67-3199 E-mail: kikaku@hiroshima-cmt.ac.jp

産業振興交流会ホームページ

産業振興交流会のホームページでは、イベントや各種お知らせなどを案内します。

なお、このホームページは交流会の目的でもあります「学生の教育活動」の一環として、流通情報工学科の学生がデザインし作成したものです。

皆様のご意見をお寄せください。

ホームページアドレス

<http://shinko.hiroshima-cmt.ac.jp>



会 員 紹 介

会員様のご紹介や取り組みなどを順次（五十音順）、本誌面上にてご紹介いたします。
会員交流にご利用ください。

竹原市

 725-8666 広島県竹原市中央五丁目1番35号
 0846-22-7745
 sangyo@city.takehara.hiroshima.jp（産業振興課）
 <http://www.city.takehara.hiroshima.jp>

広島県沿岸部の中央に位置する竹原市は、昭和33年11月に市制を施行し、今年で53年目を迎えます。

平成21年3月に、めざす将来像を『住みよさ実感 瀬戸内交流文化都市 たけはら』と定め、第5次総合計画（平成21年度～平成30年度）を策定しました。

少子高齢・人口減少社会への移行など大きな時代の転換期の中で、多様化する市民ニーズや地域の課題などに的確に対応すべく、市民の皆さんと協働し、一人ひとりが輝き、豊かさや住みよさが実感できるまちづくりに取り組んでいます。



大崎工業株式会社（広島工場）

 725-0301 広島県豊田郡大崎上島町中野977番地
 0846-64-2611
 era@osaki-jpn.com（総務課）
 <http://www.osaki-jpn.com>

事業内容：化成品事業

当社は昭和36年創立以来、積極的な経営方針のもと独自の技術の育成に努めて参りました。創業の地、広島県大崎上島町の広島工場では、主に無機・有機の化成品を生産し、本社所在地、大阪府堺市の鳳工場では、交通安全資材と電子材料を主に生産しております。これら二つの工場から成る当社は、絶えず製品の改良に努め、又、新製品の開発を指向して参りました。そして弛まぬ発展によって社会的責任を果たしたいと願っています。



大崎島金融懇談会

 725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江甲254-2
広島銀行木江支店内
 0846-62-0260

事業内容：円滑な資金供給、高品質の金融サービス、
地域経済の発展に貢献

大崎島金融懇談会は、島内に支店を有する金融機関（広島銀行、もみじ銀行、呉信用金庫、広島市信用組合）で組織されています。

私たちは、各種金融機能・サービスを通じて、地域経済の発展に貢献することを使命としております。

真に親しまれ、お客様の期待と信頼に応えられる「地域の金融機関」として、より一層の努力をして参りますので、今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。



海を愛する4支店長

岡本建設株式会社

 725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野4185-1
 0846-65-3370
 ok.kensetu@gmail.com

事業内容：土木建築設計施工、
コンクリート中間処理業

弊社は「誠心誠意」をモットーに、地域社会の発展のため、地域に根付いた事業を展開しております。

次世代を担う子どもたちの育成のために、出前授業の実施や体験学習なども取り入れ、直接的な触れ合いを通して地域への密着・関わりを大切にしています。

大崎上島に愛着を持ち、この自然という財産を次世代に残していくためにも、当社の土木建築技術が活けると考えております。確かな品質と、熱い心が受け継がれている当社にご期待ください。



学校紹介

電子制御工学科



2009年高専ロボコン全国大会において
ロボコン大賞を受賞

便利で扱いやすい家電製品、
自動車やロボットなどを設計・開発・製造できる
実践的メカトロニクス技術者の育成

私たちの身近にあるデジタルカメラや携帯電話などの家電製品から自動車やロボットまで、様々な製品や機械は便利で高機能なものへ日々進化してきています。これらは全て電子制御技術のおかげです。電子制御工学科では、便利で人に優しい製品を作るために、機械を電子回路やコンピュータで動かす（制御する）技術を身につけます。

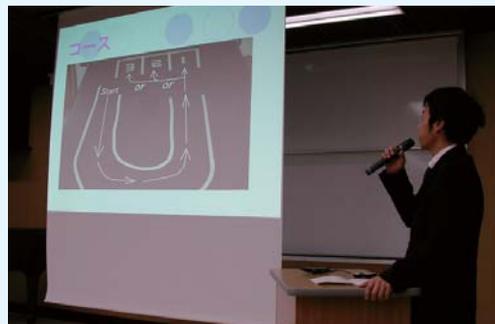
また、「ものづくり実習」を通して、アイデアを形あるものにする楽しさを学びます。



3次元CADによる製図



ものづくり実習発表会



卒業研究発表会

産業振興交流会事業

本会で展開する事業です

I：地域イノベーション推進事業

- ① 地域サービス事業 公開講座・文化セミナー・出前講座等の一般市民・小中学生向けの講座です。
- ② 若手研究者助成事業 学生を含む若手研究者に対する研究助成制度です。
- ③ 地域連携研究成果発表会 教員や学生による研究成果（シーズ）発表会を開催します。
- ④ ニーズ・シーズ・マッチングセミナー シーズと産業界や地域のニーズをマッチングさせるためのセミナーを開催します。

II：産業振興事業

- ⑤ 技術相談会 産業界の抱える技術的課題に対する相談会を開催します。
- ⑥ 技術講演会 産業界や地域に参考になる講演会を開催します。
- ⑦ 雇用促進キャリアセミナー 地元就職を希望する学生やUターン希望の卒業生にキャリアセミナーを開催します。
- ⑧ 共同開発推進事業 共同研究・受託研究・助成金・補助金等の外部資金の受け入れを推進します。

III：情報発信事業

- ⑨ ニュースレター発刊 会員及び学校の紹介レターを定期的に発刊します。
- ⑩ パンフレット発刊 会の紹介・案内パンフレットを発刊します。
- ⑪ ホームページ開設 会のホームページを開設し情報を発信します。

各種のお問い合わせや技術相談は

産業振興交流会事務局（広島商船高等専門学校 総務課企画係）

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野 4272-1
TEL 0846-67-3199 FAX 0846-67-3009
E-mail kikaku@hiroshima-cmt.ac.jp

ホームページ <http://shinko.hiroshima-cmt.ac.jp>

本館 3F 西側に産業振興交流会
交流室を開設しました。

入会にご協力ください

入会をご希望の方は、事務局までご連絡く
ださい。申込書を送付させていただきます。

